



News release

2016年9月16日(金)

2018年の8K実用放送を目指して 世界初のフルスペック8Kに対応した圧縮/非圧縮記録型8K SSDレコーダを発売。



- 製品名：8K SSD レコーダ
- 型番：HR-7518(8Kデュアルグリーン・フル解像度8K対応 60Hzモデル)
HR-7518-A(フルスペック8K対応120Hzモデル)
- 発売日：2016年10月1日出荷開始
- 価格：¥7,200,000(HR-7518)、¥9,700,000(HR-7518-A)

アストロデザイン株式会社(本社：東京都大田区 鈴木茂昭社長)は、フルスペック8Kに対応した小型大容量8K SSD レコーダHR-7518を10月1日発売開始いたします。

今年8月1日から試験放送が開始された8K放送サービスは2020年の東京オリンピック・パラリンピックでの実活用に向2018年には本放送に移行することが決まっています。そのために必要な様々な8K放送機材の中でも、スタジオ品質の映像信号の記録再生を以下に経済的にこなせるかが重要なテーマの一つでした。本製品(HR-7518)はこれまでスタジオ品質の8Kレコーダの標準製品であった当社製品HR-7512の基本性能を大幅に向上させ、より経済的且高品質に8Kベースバンド信号の記録再生を可能にした画期的新製品です。フル解像度、フルスペックの8K信号の記録再生をコンパクトな装置一台で実現するために、中間コーデックとしてグラスバレー社のHQX技術を採用し8Kハードウェア化して組み込みました。HQX技術はイントラフレームでの信号処理を行っており多様な編集システムへの対応が容易に実現可能です。当社では、本レコーダを核とした8Kワークフローの構築を進めてまいります。詳細のお問い合わせをお待ちいたしております。



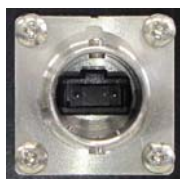
運用性を重視したインターフェース(背面)



機能性を追求した解りやすいコントロールパネル

特長

- 8K Dual Green、フル解像度 8K、フルスペック 8K*を 1 台で記録/圧縮再生 (*HR-7518-A のみ)
- Grass Valley HQX Codec による圧縮記録に対応
- 8K Dual Green は非圧縮記録が可能(非圧縮記録は SSD パック×2 個)
- オプションの拡張モジュールにより、60Hz 対応モデルから 120Hz 対応モデルへの変更も可能
- 収録時間は、最長で圧縮 80 分、非圧縮 48 分 (4TB SSD パック×2 個)
- 入出力端子は 3G-SDI を標準搭載 (将来 12G-SDI をサポート予定)
- U-SDI (ARIB STD-B58) の光入出力端子を標準搭載



- SSD パックはデュアルスロットを搭載、収録中のメディア交換 (リレー録画) が可能 (一部記録フォーマット除く)



- SSD パックは、2TB(モデル : MM-210) と 4TB(モデル : MM-210-1) を用意
- 最大 32ch オーディオ (非圧縮、24 ビット) 記録に対応
- 電源 (AC) 二重化(HR-7518 のみ)
- 2U ラックマウントサイズ

記録メディア (別売)

2TB:MM-210

4TB:MM-210-1

- ・A5 サイズのコンパクト外形 13.8cm×9.2cm×1.8cm
- ・軽量の 0.4kg



【フルスペック 8K とは?】

画素数 7680×4320 という高精細ディスプレイを 120fps という高いフレームレートで駆動し、階調 12bit の滑らかな映像表現、明暗差を豊かに表現する HDR(ハイ・ダイナミック・レンジ)、従来の表現幅を超える広色域、そして最大で 22 本のスピーカーで臨場感のある音場を再現する 22.2ch のマルチチャンネル音響を実現するという技術。

【この製品に関するお問い合わせ先】

〒145-0066 東京都大田区南雪谷 1-5-2
 アストロデザイン株式会社
 営業部
 Tel 03-5734-6301 Fax 03-5734-6104

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

アストロデザイン株式会社 事業支援部
 栃本 芳昭 (e-mail : ytochi@astrodesign.co.jp)
 TEL:03-5734-6100 FAX:03-5734-6101